



新規受託項目/検査内容変更項目/受託中止項目 /微生物学的検査に関する変更のお知らせ (2023年 下半期版)

謹啓 時下ますますご清栄のことと、お慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、2023年下半期において新規に受託を開始した項目、検査内容を変更した項目、受託を中止した項目、微生物学的検査に関する変更のご案内を申し上げます。

謹白

記

● 新規受託項目 (⇒ 2 ページ)

● 検査内容の変更 (⇒ 3 ページ)

● 受託中止項目 (⇒ 4 ページ)

● 微生物学的検査に関するご案内 (⇒ 5～6 ページ)

<新規受託項目>

検査項目名	ミオグロビン定量/CLEIA法
検査項目コード	13996
検体必要量	血清 0.5 mL
容器	① → S-1
保存方法	冷蔵
所要日数	3～4日
検査方法	CLEIA法
基準値	男性：17.4～105.7 ng/mL 女性：14.3～65.8 ng/mL
検査実施料/判断料	135点/144点（生化学的検査（I））
受託に関して	2024年2月1日より受託開始

ミオグロビン定量/CLIA法（検査項目コード：00878）は2024年3月29日をもって検査受託を中止しております。

当センターNEWS 24-01、24-07をご参照ください。

検査実施料/判断料は2024年3月現在のものです。

検査項目名	トリプシン/ラテックス凝集比濁法
検査項目コード	14017
検体必要量	血清 0.5 mL
容器	① → S-1
保存方法	冷蔵
所要日数	3～4日
検査方法	ラテックス凝集比濁法
基準値	210～570 ng/mL
検査実施料/判断料	189点/144点（生化学的検査（I））
受託に関して	2024年3月1日より受託開始

トリプシン/EIA法（検査項目コード：00553）は2024年3月29日をもって検査受託を中止しております。

当センターNEWS 24-02、24-07をご参照ください。

検査実施料/判断料は2024年3月現在のものです。

<検査内容変更項目>

2024年4月1日ご依頼分より変更しております。

当センターNEWS 24-07をご参照ください。

変更部分	新規	従来
検査項目名	ビタミンB ₂ -全血 (リボフラビン)	
検査項目コード	03524	
所要日数	4～7日	4～8日
検査方法	HPLC法	蛍光法 (ルミフラビン蛍光法)

変更部分	新規	従来
検査項目名	ビタミンB ₂ -血清・血漿	
検査項目コード	00575	
所要日数	4～7日	4～8日
検査方法	HPLC法	蛍光法 (ルミフラビン蛍光法)

変更部分	新規	従来
検査項目名	リドカイン	
検査項目コード	38408	
有効治療濃度	1.5～5.0 μg/mL 中毒域 5.1 以上	1.5～5 μg/mL 中毒域 5 以上

変更部分	新規	従来
検査項目名	ジアゼパム	
検査項目コード	38416	
所要日数	6～9日	6～8日

変更部分	新規	従来
検査項目名	ピルメノール	
検査項目コード	38399	
所要日数	6～12日	6～9日

< 受託中止項目 >

以下の項目は2024年3月29日をもって検査受託を中止しております。

受託中止項目		代替項目	
検査項目コード	検査項目名	検査項目コード	検査項目名
00878	ミオグロビン定量/CLIA法	13996	ミオグロビン定量/CLEIA法
00553	トリプシン/EIA法	14017	トリプシン/ラテックス凝集比濁法
38005	HTLV-1抗体 (ATLA抗体) スクリーニング半定量 / PA法	38545	HTLV-1抗体 (ATLA抗体) スクリーニング / CLIA法

当センターNEWS 24-07をご参照ください。

以下の項目は2024年3月29日をもって検査受託を中止しております。

受託中止項目		関連項目	
検査項目コード	検査項目名	検査項目コード	検査項目名
05216	TPA (組織ポリペプチド抗原)	—	なし
06470	NMP22定量-尿 (核マトリックスプロテイン22定量-尿)	—	なし
01988	デオキシチミジンキナーゼ (TK) 活性	—	なし
38430	キニジン	—	なし

当センターNEWS 24-05、24-07をご参照ください。

微生物検査に関するご案内

抗酸菌検査

<新規受託項目>

検査項目名	抗酸菌同定（質量分析法）
検査項目コード	38641 *
検査材料	分離菌 または 菌株
保存条件	常温
所要日数	3～20日
検査方法	質量分析法
基準値	設定なし
検査実施料/判断料	361点/150点（微生物学的検査）
受託に関して	2023年10月2日より受託開始

当センターNEWS 23-15をご参照ください。

*：当センターNEWS23-15では検査項目コードを「08680」とご案内しておりましたが、「38641」に変更致しました。

抗酸菌群核酸同定検査（DDH）は2023年9月30日をもって検査受託を中止しております。

分離培養において発育した分離菌を使用して検査を致します。

所要日数をご依頼から結果報告までの日数です。増菌培養の日数が含まれます。

検査実施料/判断料は2024年3月現在のものです。

一般細菌検査・真菌検査

当センターNEWS 23-16、23-17をご参照ください。

変更日：2023年10月10日受付分より

①同定検査における検査方法の変更

変更内容	変更後	変更前
同定検査方法	質量分析法およびCMPHに基づく方法に準拠	CMPHに基づく方法に準拠

CMPH（Clinical Microbiology Procedures Handbook）

②同定検査における報告菌名の変更

従来法で同定が困難な菌につきましては、菌の総称で報告しておりましたが、臨床的意義の高い検出菌に対しては、質量分析法による高精度な同定結果をご報告致します。

報告菌名は当センターNEWS 23-16をご参照ください。

③一般細菌薬剤感受性検査における実施薬剤の変更

CLSIガイドラインM100-S30に準拠した最新の薬剤感受性パネルに変更致します。

当センターNEWS 23-16をご参照ください。

④塗抹培養検査における結果表記の変更

CMPH (Clinical Microbiology Procedures Handbook) に基づく方法に準拠し、ご報告致します。

検査項目コード	検査項目名	変更後	変更前
08026	一般細菌 塗抹鏡検	1+ : 1視野<1 2+ : 1視野1~5 3+ : 1視野6~30 4+ : 1視野>30	1+ : 1視野1~4 2+ : 1視野5~30 3+ : 1視野>30
08030	一般細菌 培養同定	1+ : 1/3未満 2+ : 1/3以上2/3未満 3+ : 2/3以上 4+ : 培地全面	1+ : 1/3未満 2+ : 1/3以上2/3未満 3+ : 2/3以上

⑤ESBL産生菌と判定した場合の「報告菌名」および「結果コメント」の変更

変更後		変更前	
報告菌名	結果コメント	報告菌名	結果コメント
E.coli大腸菌 (ESBL産生)	ESBL産生菌です。	E.coli大腸菌 (GNR)	ESBLs産生が 疑われます。
K.pneumoniae肺炎桿菌 (ESBL産生)		K.pneumoniae肺炎桿菌 (GNR)	
K.oxytoca (ESBL)		Kleb.oxytoca (GNR)	
P.mirabilis (ESBL産生)		Pro.mirabilis (GNR)	